

第4回笠間市保育所施設整備計画検討委員会会議録

日 時	平成22年11月28日(日) 午前10時00分から午前11時40分
場 所	笠間市役所 2階大会議室
出席者	<p>【出席委員】</p> <p>大畠委員長 横堀副委員長 高橋委員 川野輪委員 塩幡委員 藤枝委員</p> <p>【欠席委員】</p> <p>畑岡委員 益子委員 柴山委員 石本委員</p> <p>【事務局】</p> <p>櫻井子ども福祉課長 海老沢少子化対策室長 岡野主査</p>
会議次第	<p>1. 開 会</p> <p>2. 議 事</p> <p>(1)笠間市保育所施設整備計画(案)について</p> <p>3. 閉 会</p>
傍 聴	なし

委員長	まず1ページの計画策定の目的から7ページの幼稚園の入園状況のところまで説明をお願いいたします。
事務局	—— 計画案P1～P7まで説明 ——
委員長	<p>ここまでのところで文章などで修正したほうが良い所を検討したいと思います、質問とかございましたら、お願いいたします。</p> <p>私の方から、保育士の状況というところで、常勤の臨時ということが良く理解出来ないのので、教えていただけますか。</p>
事務局	<p>市役所が事業主として社会保険に加入させて雇用をする者について、常勤の臨時職員というような言い方をしています。</p> <p>パートというスポット的に1日の内4時間であるとか、社会保険に加入しなくても良い、被扶養者としての範囲でスポット的に働いてもらえる方をパートという言い方をしています。</p>
委員長	賞与とかそう言うのは無いという事ですね。
事務局	無いです。
委員長	70%が臨時職員と言う事で。
事務局	<p>ここで言っている臨時職員の割合はパートの方を除いて、保育所に勤務している市役所の職員と同じ勤務時間を働いている人です。</p> <p>正式に採用されていない方が7割もいるということです。</p>
委員長	<p>小学校の先生などの講師と同じ解釈なのでしょうか。</p> <p>その場合常勤と言いますかね、教員の場合講師ですよ。</p>
委員	常勤とは言わないで講師ですね。
事務局	一般的に解りやすいのは、パートタイムに対してそれとは違う働き方としてフルタイムという働き方があります。
委員長	辞令の場合は常勤と付けて出すのですか。
事務局	いえ、現在は制度が変わって嘱託職員というような言い方になっています。ただ嘱託

	<p>職員という言い方が一般に馴染まれていないと思うので、ここではあえて表現していないのですけれども。</p> <p>嘱託と言うと先程言われた学校の講師よりも、もうちょっと特殊技能を持った人を嘱託と言うような感じが受け取られてしまうかなと思うのですけれども。</p>
委員長	この1年更新は何回でも良いわけですね。
事務局	改正がありまして、1年ずつ更新で、お互いに、勤めたい、勤めて欲しい、という労働契約が成り立てば何年でも、という事になりました。
委員長	常勤と言うと正職員じゃないかなと考えまして。
副委員長	<p>より良い保育のサービスという事を考えたときには、その臨時の人がその保育サービスをするのと、正職員の方がするのはどうなのかなと思う。</p> <p>ずっと身分が保証されていて、ここでやっていくのだという方はそれなりに仕事に対する情熱と言うのも違うと思うのですけれども、1年きり場合によっては、その後来なくていいと言われる立場にあるとその辺のところどうなのでしょう、公的な場合にはやっぱり出来るだけ正職員で運営していった方が質の高い保育サービスが得られんんじゃないのかと思います。</p>
委員長	<p>正職員の人が監督だけになって、実際に子どもに接する職員が臨時職員になりやすいですね。</p> <p>今までの話の中でも保育士の状況では、実際に臨時が多いという話は出ましたが、その辺の話のところはあまり踏み込まれてなかったですかね。</p>
事務局	<p>この後の部分で出てくるのですけれども、今臨時職員が多いので、今までこの会では公立保育所の運営としては臨時の職員が増えているのだからもっと民間に任せても良い部分なのだろう、という話になっているかと思うのですけれども、その部分を今出たように公立保育所の中の組織運営上は、そういう身分保障をした保育士の確保によって、質の高い保育を行なうべきという文言が入れたほうが良いのかという話になるかと思うのですけれども。</p> <p>公立の保育所の運営の場合には、そういうことも念頭に置けという事だと思うのですけれども。</p>
委員長	今までの公立保育所を残して、保育士の部分はこれまでどおりではなく質を向上するという事で、その所が今後の課題ということ、民営化と両輪で。
委員	11ページのところに若干、正職員が減少するから効率的な職員の配置を行うという事で入れてあり、委員会の意見として「増やせよ」とまでは言ってないのですけれども。
事務局	効率的なという意味と、あとは保育の質の向上に努めるとか、正式な職員の採用に務めとか、具体的な文言が入ってもよろしいと思うのですが、ただ今まではそういう議論には行っていなかったの、保育所の運営という部分だけだったのです。
委員	委員会の中で、保育所の正職員の人数のことで、今後のこども園の関係や民間委託という事がどうするという事がまだ決まっていないので、こういう文章になっています。
委員長	<p>ここのところはまた、経過を追う中で、最後の公立保育所の運営の中で言葉を補うということを考えたいと、私が常勤保育士という所に疑問を呈したのですが。</p> <p>他に何かございますでしょうか。</p>
委員	2ページの保育所の入所状況のところなのですが、4月1日現在という事ですが、笠間市の場合はあまり1年間の中で増減は、途中で出たり入ったりはないのでしょうか。
事務局	それなりにございます。

	<p>4月と10月に待機児童とかの調査がございますけれども、笠間市全体で、去年までですと4名位の待機児童がいたのですが、今年も10月の時点では2名でしたか待機児童がいました。</p> <p>ただ、大体8月頃9月頃には落ち着いてしまうのかなと、後は年末になりますと来年の4月に入所したいという事につながっていて、また来年の4月になると入所率100%位で推移しているという状況で、変化はほぼない、という状況です。</p>
委員長	<p>多少出入りはあるけれども変化は少なく、4月の統計で検討できるということですね。</p>
委員長	<p>保育所の場合は途中で出入りがありますからね、そういう意味では人口の大きな異動、この間杉並区かなんかが急に子どもが増えたと言うことで、待機児童が少なかったのに環境が整ったら、流入して住民が増えたとニュースでやっていたと、そのような事は笠間市においてはなく、安定した人口の推移という事で。</p>
事務局	<p>残念ながら人口が増えてならそういうことも良いのですけれども、人口が増えて施設整備をするほど人が増えた方が、本当は笠間市にとっては良い事ですが、残念ながら毎年減少傾向です。</p>
委員長	<p>自然な推移でしたね。</p> <p>他に よろしいでしょうか。</p> <p>そうしましたら、意見といいますか多少この文言のところの話の中で、その付け加えることが出来たら検討してまいりたいと思います。</p> <p>他の7ページまでの中で如何でしょうか。</p> <p>委員さんは何かございますか。</p>
委員	<p>はい、後々たぶん先程の副委員長からのお話の中で自分なんかは現場で経験していることとかが、その話はまた11ページのところで。</p>
委員長	<p>委員さんは如何でしょうか。</p>
委員	<p>保育所さんの仕組みが解らないのですけれども、入所予定の方というのは、まず市役所の方に申し込むわけですよ、それで単純に「てらざき」が70名に対して3名オーバーしていて、「いなだ」が70名に対して51名ということで、例えばぴったりになるように「いなだ」の方にお願いますとかと言うことはあるのですか、それとも希望される所に行かれる事を優先されるのでしょうか。</p>
事務局	<p>以前ですと、保育所も老人ホームと同じように「入所の措置」という言い方で、行政の方でここが空いているからここに行って下さいというようにしていたのですが、今は利用者から勤務地だったり住んでいるところだったり希望を聞いて、笠間市ですと第3順位まで入所申し込みを書いていただいて、基本的に第1順位の保育所のほうに入っていただくことにしています。</p> <p>ただ、定数を超えていて受け入れられないという事ですと、空いている所で、ここではどうですかと聞いているところです。</p> <p>「いなだ」という場所柄、今の石材業の関係もあると思うのですけれども、景気低迷でそこに住んでいらっしゃる方も減少して行って、そこに希望される方は少なく、仕事等で県西方面に行かれる方もあまりいないという中で、市街地の「くるす」だったり「てらさき」の方に希望する方が多いということですね。</p>
委員長	<p>保育所の入所状況に関してはよろしいでしょうか。</p> <p>幼稚園でも「稲田」地区というのはやっぱり少ないですね。</p> <p>笠間市内に比べると同じ公立でも。</p>

事務局	旧笠間市というエリアで言うと50号が真ん中を通っていて、市街地がある笠間駅周辺と稲田寄りと言いますかね、そちらにも行政機関としてあるのが当たり前という事でしょうか、地域環境を整える上で「稲田」というところに幼稚園も保育所も造っていたという背景があると思います。
委員長	この統計ですと18年からですけども、それ以前からその傾向は、「稲田」の方は少ないということはあるわけですね。
事務局	はい。
委員長	そうしましたら、この7ページまでの所でよろしいでしょうか。 保育料の所も第8段階になるという事ですが、笠間市は何時頃からののですか、今は7階層ですね。
事務局	来年の4月から8段階を採用する予定です。 ここの計画案の時点ではまだ7段階を採用していますので。
委員長	8段階になると何処が分かれてくるのですか。
事務局	いま、6ページの一番下に7階層ということで、所得税が41万3千円ですか、これが70万くらいまでの方という事になりますので、三歳未満児ですけども5万2千円が5万8千円にするのですね、国の基準を35%くらい減額して行なうという計画です。
委員長	23年度からという事ですね。
委員	ただし、3歳児4歳児のところは変わらないです。
委員長	未満児というところは結構大きいですね。 7ページのところまでよろしいでしょうか。 そうしましたら保育士の所だけ注意書きを入れたりしてということで、修正をお願いします。 次に8ページの「就学前児童数及び保育所入所率の予測」から11ページですねこのところを事務局から説明をお願いいたします。
事務局	—— 計画案P8～P11まで説明 ——
委員長	8ページから、「就学全児童数及び入所率の予測」、「今後の保育事業のあり方」の中で5つの項目について説明していただきました。 先程話しに出た保育所の運営というところも入っておりますので、ご意見を伺いたいと思います。 8ページ「就学全児童数及び保育所入所率の予測」というところで、客観的に整理してあるのですけれども、何かご質問とかございますでしょうか。 よろしいでしょうか、それでは「今後の保育事業のあり方」ですね、まず、一つずつ見てゆきましょう。 「保育定数」のところ、今まで話していたところでございますが、保育所の入所児童は緩やかな減少傾向にあるけれども、総定数についてはすぐに見直す必要は無いというように書かれています。 働く女性が増えてきているので保育所に入所する子どもの割合は増加するが、子どもの数が減少するので緩やかな減少傾向になるということですけども。 よろしいでしょうか保育ニーズの動向を把握し適切に対応するという事で押さえてありますので。 (2)保育サービスというところで如何でしょうか、委員さんから前のときにサービスのところでありましたので、それが盛込まれているので、よろしいかと。

	<p>この所では特にございますか、よろしいでしょうか。</p> <p>そうしましたら次の「保育施設」のところですね、これは老朽化のところ耐震について、始めのところで話されまして細かいデータなんかも見せていただきましたので、解りやすかったなと思うのですけれども。</p>
委員	<p>(2)保育サービスとの関連を考えながら、計画目標を上回る実施箇所数と早期実施と結んでいただきましたが、専用室の設置が必要と書いてありますので、老朽化がすすんでいる施設の改築改修する際には、すすんでそのような専用室を設けて、そのようなサービスが可能なような施設にさせていただきたい、という事を入れていただきたいと思うのですけれども。</p>
委員長	<p>「設立当時専用室を要する保育サービスを想定しておらず」と書いてあるのでその中にもう少し詳しく具体的に、というですね。</p> <p>改築改修というところにそういう、改修の際に専用室などの文章を。</p>
委員	<p>保育サービスに努める施設ですね。</p>
事務局	<p>(3)の保育施設の本文の中の二つ目の段落の部分で、保育サービスの拡充の部分に、それでそういったことから保育サービスを向上させるためにも施設の改築改修が必要だという事をここで委員会の意見として言っておりますので、今の専用保育室とかそういった事も文言も入れまして、具体的な文言を入れたいと思います。</p>
委員長	<p>こういうところにもう少し具体的にに入れていただくということで。</p> <p>駐車場とかはどんな状況ですか。</p> <p>私たちも実習の巡回をすると駐車場がなかなか、日立市なんかも本当に狭い保育所なんかもありまして、今まで中の方ばかり話をしていましたが、笠間市の現実はどうなのかなと。</p>
事務局	<p>この老朽化している施設の駐車場は非常に少ない。</p>
委員長	<p>それだけ古い時代なので。</p>
事務局	<p>保護者が車を使う事をあまり想定していなかった頃に建てたという事ですね。</p> <p>ですから、そう言う意味でもなるべく早くということになるかと思うのですが。</p>
委員長	<p>比較的新しい所の駐車場は。</p>
事務局	<p>そうですね「くるす」は、それなりにですね。</p>
委員	<p>それは市の保育所で、民間はやっぱり駐車場の狭いところはあるわけで。</p>
委員長	<p>送り迎えなんかのときは支障が無いのでしょうかね。</p> <p>私たちが仕事で訪れるときは、その辺に止めて歩くとかあるのですけれども、現実のところ親御さんたちはどういう、そのところを見ていないので解らないのですけれども。</p>
事務局	<p>保護者が時間差でその場所に行くということで、交通渋滞は引き起こしているのは現実にあります。</p> <p>民間のところに保育所が駐車場を確保して子どもを送り迎えにあまり考慮できないのかなと思います、そうすると施設のところで駐車場の確保も含めということになるのでしょうか。</p>
委員長	<p>具体的にやるか、子どもに不利益が無いようにということですね。</p> <p>雨天時や0歳児とか、歩ける子どもの場合はいいと思うのですけれども、その辺は実態がちよっと解らないですが。</p>
事務局	<p>駐車場の確保まで適切にやっている保育所は非常に少ないと思います。</p>

委員長	まずは、耐震の方が先でしょうけれども。
事務局	本来なら併せて、建て替えるのであればそこまで考えてということにはなるのだと思うのですけれども。 そこのところまで踏み込んだ施設の充実というところに駐車場を含めというような。
委員長	そこまではどうなのだろうとは思いますが。 今、保育所の基準という所では駐車場のことについては無いですよ。 設置基準では保育所の中の施設の広さとか。
事務局	基準では、施設の広さとか園庭しかないですね。
委員長	ここに入れるかどうかは別によろしいのですけれども、どうゆう状況なのかと思ったもので。 委員さんの所なんかはどうでしょうか。
委員	自分の所は、自分が通っていた幼稚園に自分の子どもを通わせているのですけれども、自分の当時に比べると隣接している土地、前は確か山林だった記憶はあるのですけれども、砂利の駐車場になっていて、自分がいた頃に比べると相当違う。 状況的に言ってもやっぱり自分たちの頃はお母さんたちが自転車だったのですよね。 自転車で子どもを後ろに乗せて送り迎えをして、駐輪場というのはその当時からあるわけですよね、今は殆どが車で通園してくるということで、そのためにも駐車場を拡充したと思うのですよね、子どもの通っている幼稚園に関しては今のところそういった問題は起きていないです。
委員長	文言には、ちょっと疑問に思っただけなので、いろんな事故などがある場合が時々あるので、安全面を配慮した施設というところで考えていただければと思いました。 それでは(4)保育料の方に移させていただきます。 ここも8階層に変更することが望ましいということが書かれていますけれども、これは私たちの方も8階層で良いでしょうかということでしたかね。 現実にはこういう高額の方たちも発生しますか。共働きだったらありますね。
事務局	検討した中では、8階層になる可能性のある方は世帯の年収が1千何百万、百万とか2百万を超えている方で、統計的に見ると笠間市の場合3名くらいの方で3歳未満児が居れば可能性はあるのですが。
委員長	保育料の件はよろしいでしょうか。 そうしますと次は、先程お話が出たところを含めて、公立保育所の運営ですね。 事務局の方で補足する所はありますか。
事務局	先程の副委員長さんのお話とかで見ますと、(5)の下から2段目ですね、「今後、」という部分の中で「効率的な職員の配置を行なうと共に」と公立保育所の民営化という運営主体の話と運営にしか言っていないのですけれども、公立保育所を続けて行く上での懸念という事でしょうか。 姿勢として公立保育所を続けて行くのであれば、こゆう方法がという部分を列記するのか、全体的な委員会でのご意見として集約するのか、付帯意見のようにして本来はこゆうものが考えられるといった意見があったとかにするのか、だと思っております。 今まで方向性が、臨時職員の比率が増えているからどうしますかと言うと民営化もという事で運営主体という事でしかなかったものですから、保育所の中の職員構成についてどうするのだという議論はなされてなかったかなと思います。
委員長	公立保育所の運営というところですからね。

	<p>今私も文章を考えたのですが、「効率的な職員の配置を行なう」というところの前に「保育の質を確保しつつ」と入れたらどうでしょうか、合いますかね。</p> <p>「保育の質を確保しつつ効率的な職員の配置を行なう」</p>
委員	<p>このところに正職員という言葉を使っているので、副委員長の話では「効率的な正職員の配置」と入れると臨時職員ではなくて正職員の事だとはっきりするのかと正職員という事を入れることによって臨時職員ばかりではなくて正職員もちゃんと配置すべきです、という意見になるのかなと思うのですけれど。</p>
委員長	<p>それと民営化と。</p>
委員	<p>職員というと臨時も職員ですからちょっと曖昧な点も。</p> <p>事務局としては職員というのは正職員という意味で書いてあるのだらうと思いますが。</p>
委員長	<p>そうなのですか、この効率的な職員の配置の職員は正職員の意味ですか。</p>
事務局	<p>そうですね、効率的な職員の配置というと、定数に見合った保育士を置かなくてはならないという事がありますので、この表現だとそこが見えてこない部分ですね、今委員が言われたように、この会としてはっきり表に出すとすると正職員とかいう部分かなと。</p>
委員長	<p>効率的な正職員の配置、効率的というのがやはりお金とか経費に係るわけですよ。</p>
委員	<p>効率的というと人を増やしても取れるけれど、少ない人数でいかにという部分も取れますからね。</p>
事務局	<p>効率ではなく、ここは効果的という意味合いにしないてはならないですよ。</p> <p>質のところでは言うのであれば、効果的な正職員の配置でという事であると、効率は後ろの部分に係らないと、民営化というところで効率という部分で引っかかる場所が出てくるのかなと思うのですけれども。</p>
委員長	<p>監督者というのはある意味で、きちんとした正職員が必要だと思うのですけれども、ある程度のクラス、子どもと接する全員が臨時であるとなるとね、やっぱり士気が、意欲が下がりますよね。</p> <p>民営化と両輪という事で、そのあたりの文章を、「効果的な正職員」という事を考えなくては。</p>
事務局	<p>この場合は、市はこうして考えて行きなさいということをお願いする事ですので、本当にそうしなくては駄目なんでしょうから、そのように言っていただければと思うのですけれども、効率というのが経費と直結する形容詞ですので、そこが違うことで、効果なのか違う言い方なのか、あとは文言で。</p> <p>効率とか効果という言葉が正職員の採用に馴染まないのかなと。</p>
委員	<p>先程お話がありましたけれども従来は1年ごとに更新しながらやっていたと、それが4年とか5年に、長期となれば臨時職員でもちゃんとした仕事が出来るという気がするのですが。</p>
委員長	<p>1年後はどうなるのかということでも、中には異動することを考えたりしているという一貫性というか、保育士が変わると子ども達もね、現実はどうですか、皆さんやはり契約を1年毎に更新するという形で、やはりその定着率は高いですか。</p>
事務局	<p>現実定着率は高いので、新陳代謝があまり出てきていませんので、臨時職員の中でも公立保育所の中で異動をしています。</p> <p>勤務条件とすると、その臨時職員の中では正職員が異動する気持ちと、臨時職員で</p>

	<p>この地域の、この保育所で働こうと思っていたのという部分は出てくるのかも知れません。</p> <p>先程言った身分が違うのだということは、臨時の人の方が精神的なプレッシャーといえますか、正職員は納得してゆくのですけれども、臨時の人はどうしてかなと思うかもしれません。</p> <p>ここはやはり、正職員でという文言が入った方がよろしいでしょうか。</p>
委員長	<p>民営化の方とのバランスですね。</p> <p>民営化を今後進める必要がありますというところで、実際に行なう動きとか、全然動きが無いまま進めるのは違いますが、実際アクションを起こす方向性はあるのですか。</p> <p>私たちが「進める必要があります」とするとそうなるのかも知れません。</p>
事務局	<p>行財政改革の中では、すべての部分で行政が行なうのではなくて民間に任せられることは民間に任せて行くべきだということが市の方針としてありますので、その中に保育所の運営も民間ができるのであれば、行政が行なわなければならないことは、それを確保した上でお願いするという事ですすんでいますので、この会の中で温度差はあるにしても、どのような表現となったにしても保育所の民営化については検討してゆきます。</p> <p>民営化でも指定管理者という制度もございますし、民間に丸々お願いしろという事もありますので、他の自治体でも行なっている部分ですので、笠間市だけ検討しないということではありません。</p>
委員長	<p>予算があってそういう先進地を見に行くとか、そういう動きを始めているとかはありますか。</p>
事務局	<p>議会の方ではこの秋9月に文教厚生委員会のほうで、保育所を指定管理者に移行したところは見に行っています。</p> <p>福祉部門でも、筑西の方でも行なっている部分ですので、身近な問題としてあるというのは現実です。</p>
委員長	<p>検討を進める、検討という言葉は色んな検討があって幅が広くどの辺りの事なのか伺いたかったのですけれども。</p> <p>その辺のところで、公立もまるっきりすべて民営化などとかそういう部分を両輪で行って上手くバランスをとってゆくということになってゆくと、先程の職員のことをそこで浮上してきますので、そういう全体の中で両者がね、共存する場合にも片方の質がよく片方が下がるということがないような事が必要であろうと思うのですけれども、文章のところは事務局に一任しますか。</p>
副委員長	<p>考えていたのですけれども、その前の段落で、「公立の保育所職員については」とずっとあって、「臨時職員の任用によって補ってきましたが、保育の質を保証するためには正職員による保育が好ましいと考えられます。」</p> <p>そんな風に入れることが出来るでしょうか。</p> <p>そしてその後、「今後更に正職員が減少することから」を取って、「また、利用者のニーズである保育内容の拡充を実現するためには公立保育所の民営化等運営主体について検討を進める事も必要である」とか、そんな風に持って行ってはどうでしょうか。</p> <p>そうすると両方が生きてくるのかなと思われるのですが。</p>
委員長	<p>かなり具体的にありましたけれども、正職員というのが大切だということと民営化の検討ということの文章を入れたほうが良いだろうと言う事ですね。</p>
事務局	<p>今、副委員長がおっしゃられたことが、「今後更に正職員が減少することから」という</p>



	<p>文言があると減少させることを前提として考えているという言い方なのでこれを取ってしまえば、前段では公立保育所の運営は正職員によって行うのが適当でしょうけれども、民営化というのは時代の流れで検討しなくてはならないでしょうから進めたらどうだ、という事ですね。</p> <p>この会の提言としては正職員を採用するという方向で進んだらどうだということですね。</p>
委員長	<p>市は大変だろうけれども、その前に民営化がなって、民間の方にその正職員が異動するという任用替みたいな事もあるのですよね。</p>
委員長	<p>例えば臨時を何年かやって正職員に異動したケースなんかはあるのですか。</p>
事務局	<p>無いと思います。</p>
委員長	<p>試験で、とにかく正職員は試験でということですね。</p>
事務局	<p>臨時職員だから、今までの前歴の経過を参考に採用するということはありません。</p> <p>新たな試験を、その方を含めて他の資格を持った方と一緒に競争していただいた中で職員として採用するという部分にはなっています。</p> <p>最初のうちは臨時で、期間短く採用して後で正職員として採用しましょうというのは民間であれば可能なのかも知れませんが、公務員の場合は、縁故採用のような風に誤解を招きかねませんので、臨時職員でいれば正職員になれるというような事は好ましくないということです。</p>
委員長	<p>いろいろですが、この文言のところは副委員長さんの、正職員ということを強調して民営化とのバランス、文章の中で両方対等であると言うことが伝わるように。</p> <p>減少すると言うところから、民営化に前提という市の思いがあったのかもしれませんが。</p> <p>民営化も内容が伴わないと公立のままの方が良かったとかになっては良くないし、他の地域での例では保護者の理解についても必要だと。</p>
事務局	<p>保護者の方の理解・同意が得られないと民営化は出来ません。</p>
委員	<p>職員として高年齢の方がいる傾向が見かけるので、そうすると高額な給料が支出されますが、もし仮に民営化に移行する意向であれば、正職員が入ってしまうと、民営化で受けたところがどのような職員の配置にするか、難しい問題なのです。</p> <p>財政からすると民営化が望ましいという気がしますけれども、それをどのように持っていったら良いのかというのが難しくなってきます。</p>
事務局	<p>もしも市として行なうべき施設であれば、正職員と臨時職員という混在を行なうのであれば、それは正職員でやった方が良いというような意見でまとめていただいて、市の考えで民間委託するのであれば、検討すべきという事でよろしいのですね。</p>
委員	<p>文章を直して、後は委員長に一任していただいて、委員長と事務局で直すということで了解をもらえれば。</p>
事務局	<p>市で保育所運営を進めるのであれば、ちゃんと考えてやりなさい、でも民間委託というのは現実問題としてあるのだから検討しなさいということだと思います。</p>
委員	<p>保護者としての意見は正職員の先生方がいていただくほうが良いのです。</p> <p>臨時職員の割合が物凄く多いというのを気が付いたのは、今年の運動会の準備の段階で、どうしても夕方遅くまでかかってしまって、五時過ぎにグラウンドを整備するということになったのですが、先生方は帰らなくてはならないと言われて、でも自分たちPTAもやっていますので、あともう少しだから先生も手伝ってほしいのだと言ったときに、園長</p>

	<p>のほうからポツリと臨時職の方だからなかなかそうもいかないのという事を言われてしまいました。</p> <p>自分が幼稚園に携わって4年なりますけれどもその間に、臨時職の方で辞めていかれた方が3～4人ほど居まして、ちょっと会話を交わしていると、不平不満というのでも聞くこともありましたが、そういった面では、臨時職でやめている先生方というのはモチベーション的になかなか上げることが出来ないのかなと感じました。</p> <p>そう言う点では、正職員という形で勤めてらっしゃる方のほうが気持ち入れでは違うのかなと感じています。</p>
事務局	<p>保育所はまだ7割という事ですけども、幼稚園の場合には9割くらい、園長の他主任1人～2人位が正職員で後はすべて臨時職員です。</p>
委員	<p>そうですね、現場で子ども達に接する一番重要な先生たちが臨時職です。</p>
委員長	<p>年配の方が、若い人がやる仕事もしなくてはならないということになってしまいますね。</p>
委員	<p>そう言うところを見ていて職員室内部でも、園長先生が気遣う部分が相当あるのだろうなというのは感じました。</p> <p>園長としてもやりづらそうな感じに見受けられましたし、問題があるのだなと感じます。</p>
副委員長	<p>仕事をするということから考えてゆきますと、教育の分野とか保育の分野とかは質の向上ですかそう言うのを考えて行かなくちゃいけないのだと思います。</p> <p>それが笠間市で育っていった子ども達が笠間市の将来を担う人達になってくる、だからより良い子ども達の教育の質を授けてゆく身に付けて貰おう、そのような長い期間で考えたときの市の向上にもつながってゆくものだと思いますので、効率を考えるとという部分と効率は抜きにして考えなくちゃいけない部分もあると思うのですが、こちらの方は効率を抜きにして考えてもらいたいと私は思います。</p>
委員長	<p>質というところで考慮した文書を検討していただいて私の方で見させていただきます。よろしいでしょうか。</p> <p>色々な研究会等やって保育士さん達も切磋琢磨していますけれど、やっぱり臨時の人達はそういう研修する機会も少ないし、ほとんど無い状態の中で子どもと触れているので、先を考えるという部分を入れて文章を作っていただいて、民営化と両輪で。</p> <p>その後のこども園という事で、今後どうゆう状況になっても保育所幼稚園の今のところの質の確保というのが図れるようなところが、行政の方で考えなくていけない点ですね。</p> <p>今のところではよろしいでしょうか。</p> <p>計画案をまとめるということで、あと事務局とこちらの方で見せていただきまして、最終的な案とさせていただきますが、何か疑問があったときには皆様にお聞きすることがあるかも知れませんが、今の方向では案を市長さんに出すにあたっての準備のところ、こちらと事務局の方でやりたいと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p>